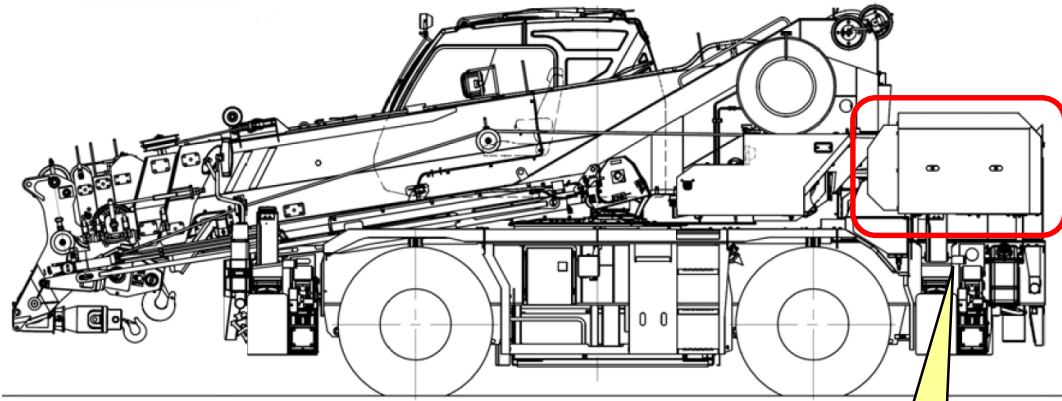


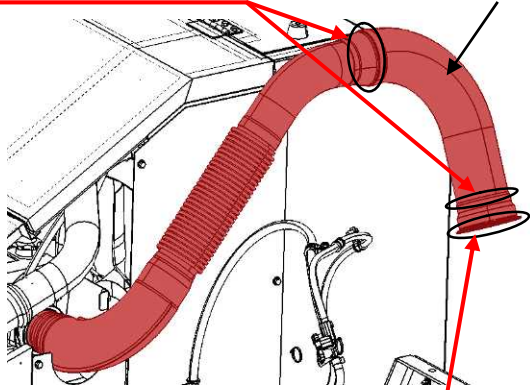
改善箇所説明図

基準不適合箇所

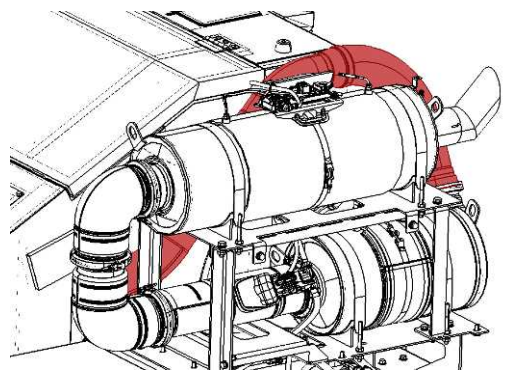


基準不適合発生箇所①

排気管



基準不適合発生箇所②



- ①ホイール・クレーンの排気管において、排気管接合部の溶接施工が不適切なため、接合部の強度が不足しているものがある。そのため、原動機の振動等により亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、接合部が破断して排気ガスが漏れ、最悪の場合、騒音及び排出ガスの基準値を満足しないおそれがある。
- ②ホイール・クレーンの排気管において、固定方法が不適切なため、原動機の振動等により発生した応力によって、フランジに亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行し、フランジが破断して排気ガスが漏れ、最悪の場合、騒音及び排出ガスの基準値を満足しないおそれがある。

改善内容

- ①全車両、排気管を良品に交換する。
- ②全車両、排気管に固定サポートを追加する。

注： は交換部品を示す。
識別：サポートの有無で識別可能なため、特に識別は行わない。

